

♪ ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

2月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「ホオジロ科 アオジ」

夏は山地や北海道などの平野、冬は平地などで生息します。目の周りが黒色で腹部は緑がかった黄色です。



「アカネ科 アリドオシ（一両）」

山地の乾いた林内に生え、葉と同長の鋭い針があります。「千両、万両のお金がありどおし」の縁起物です。



「カマキリのたまご」

卵の内部は気泡に包まれていて外部からの衝撃を防いでくれる上に断熱効果があるそうです。



「サクラソウ科 ヤブコウジ（万両）」

林内に生える常緑小低木。地下茎をのびして増えます。自然観察の森などで見る事が出来ます。



「シジュウカラ科 シジュウカラ♂」

白いほっぺたに黒いネクタイがかわいい。雌雄はほぼ同色ですが、雌のネクタイ（黒線）は細めです。



「ツバキ科 ヤブツバキ」

園芸品種の基本種となっています。自然塾ではこの花びらを使って2月25日に草花染め体験を開催します。



☆「バラ科 カワツザクラ」☆

暖かな日差しを受けて咲き始めました。オオシマザクラとカンヒザクラの自然交雑種です。



☆「キク科 セイヨウタンポポ」☆

ヨーロッパ原産の帰化植物です。きれいに咲いていますが要注意外来生物に指定されています。



☆「メジロ科 メジロ」☆

目の周りが白いことから名付けられました。鮮やかな黄緑色からウグイスによく間違えられます。

☆印はビジターセンター周辺でも見る事が出来ますよ♪

宇久井半島では、日中の日差しがだんだん暖かく感じられるようになりました。動植物たちは春が確実に近づいているのがわかるのですね♪園地内を散策して春を見つけてくださいね。みなさまのお越しをお待ちしております♪

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2017年2月前半号
宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島見どころマップ

冬版

フェリーターミナル方面
通行できません

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約25分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約30分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m

クロサギ
ミサゴ
ヒドリガモ
マガモ



アメリカヒドリ
カルガモ

千尋の浜 (上地の浜)

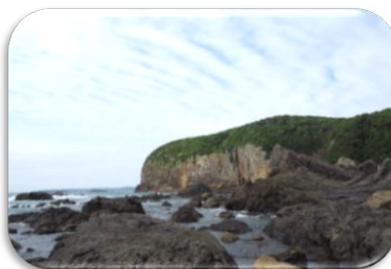


セグロカモメ
ウミネコ

自然観察の森

赤灯台

地玉(じごく)の浜



凡例

- 駐車場
- あずまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段

駒ヶ崎灯台